

# 第21回全日本フットサル選手権大会 北海道地域大会 宗谷地区予選 開催要項

- |   |                |   |
|---|----------------|---|
| 1 | 主 催            | 公益財団法人 北海道サッカー協会・北海道フットサル連盟   |
| 2 | 主 管            | 宗谷地区サッカー協会  |
| 3 | 後 援            | 稚内サッカー協会  |
| 4 | 期 日            | 平成27年11月15日（日）  |
| 5 | 開 場            | 稚内市総合体育館（稚内市富士見4丁目）   |
| 6 | 参加資格           | <p>① チーム</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 本年度（公財）日本サッカー協会に「フットサル1種登録」または「フットサル2種登録」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内のほかの加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続き無に参加させることが出来る。ただし、チームの監督は、チームを把握し、責任を負う事の出来る20歳以上の者であること。</li><li>2) 宗谷地区・稚内サッカー協会から出場停止を受けていないチームであること。</li><li>3) 1)の「チーム所属する2000年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。</li><li>4) フットサル登録料（2,000円）を地区協会において納入完了していること。</li><li>5) 全道大会出場チームは12月9日（水）までに全道用の申込書を提出可能なチームのみ参加することが出来る。</li></ol> <p>② 選手</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 宗谷地区・稚内サッカー協会から出場停止を受けていない選手であること。</li><li>2) 地区大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。</li><li>3) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。</li></ol> <p>③ 外国籍選手</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 1チーム当たり3名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。ただし、当該外国人選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。</li></ol> |
| 7 | 参加チーム<br>及びその数 | <p>① 3チーム（浜頓別高校、礼文FC、デサフィーオF・S）参加申し込み順</p> <p>② 上記7①の2）、②の1）に違反していないチーム及び個人</p>   |
| 8 | 競技会規定          | <p>本年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則2015/2016」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① ピッチは総合体育館メインアリーナ 36m*20mとする。</li><li>② 試合球は、フットサル4号ボール。</li><li>③ 交代要員の数は、15名以内とする（全道大会は9名）</li><li>④ ベンチに入ることのできる人数は、20名以内（交代要員15名以内、役員6名以内）とする。参加申込書に記載されている者のみベンチ入りできる（全道大会はベンチに入れる人数は14名（交代要員9名、役員5名以内））</li><li>⑤ 試合時間は、予選リーグ戦（総当り戦）24分間（各前後半12分間）ハーフタイムのインターバル3分間のプレーイングタイムとする。勝敗すべてが同じ場合は下記9競技方法の⑤で決める。上位2チームが代表決定戦を行う。試合時間に関しては、予選リーグと同等とし、引き分けの場合は10分間（各前後半5分間）ハーフタイムのインターバル2分のプレーイングタイムとする。それでも勝敗が決しない場合はPK戦にて代表チームを決定する。</li><li>⑥ タイムアウトは毎試合、各チーム前後半1回づつ適用する。</li><li>⑦ 本大会期間中、警告を2回受けたものは、次の1試合に出場できない。</li><li>⑧ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。</li></ol>   |

- 9 競技方法
- ① 3チームのリーグ戦（総当り戦）とし、競技会規定⑤に沿って勝敗を決する。優勝チームが宗谷地区代表とし、全道大会出場を認める。
  - ② リーグ戦の勝点は、勝ち3・引分1・負け0とする。
  - ③ 本大会における棄権試合（不正が確認された場合も含む）は、0対5とする。その時点で棄権試合をしたチームは、本大会で試合することはできない。その後の処置は宗谷地区サッカー協会規律委員会にて協議し、（公財）北海道サッカー協会の判例を見て処分する。
  - ④ リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - 1) 当該チーム間の対戦成績
    - 2) 当該チーム間の得失点差
    - 3) 当該チーム間の総得点数
    - 4) リーグ内での総得失点差
    - 5) リーグ内での総得点数
    - 6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
      - ア 警告1回 1ポイント
      - イ 警告2回による退場1回 2ポイント
      - ウ 退場1回 3ポイント
      - エ 警告1回に続く退場1回 4ポイント
    - 7) 抽選
- 10 問合せ先
- ① 〒097-0005 稚内市大黒2丁目7番40号  
 (株)谷金物商事 宗谷地区サッカー協会気付 本山哲司 宛  
 E-mail soya-fa.2007@earth.ocn.ne.jp  
 携帯 090-8635-7341  
 ・親権同意書（当日）  
 ・本大会フットサル大会申込書（1部 当日持参）
  - ② 大会申込書は指定の様式を使用する。
- 11 帯同審判
- ① 予選リーグについては各チームより、4級以上の有資格者に依頼しますので、大会申込書に有資格者がいるチームは記載願います。決勝トーナメントに関しましては、宗谷地区サッカー協会審判有資格者へ依頼いたします。また、タイムキーパーを各チームへ依頼いたしますのでご協力をお願いします。
- 12 ユニフォーム
- ① ユニフォーム
    - 1) FP、GKともに、色彩が異なり性別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副とも携行する。
    - 2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
    - 3) FPとして試合に登録された選手がGKに代わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
    - 4) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
    - 5) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。FPは1番をつけることが出来ない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
    - 6) その他のユニフォームに関する事項については、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規定に則る。
  - ② ビブス
    - 1) 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
  - ③ 靴
    - 1) 靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない）

- 13 組合せ ① 組合せは、当日抽選により決定する。試合の待ち時間等がある為平等に行う。  
② 抽選順は、参加申し込み順に仮抽選を行い、仮抽選の番号が若い順番に本抽選を行いリーグ分けをする。
- 14 監督会議 ① 大会当日午前9時15分より大会本部にて行う。
- 15 表彰及び表彰式 ① 優勝・準優勝・には表彰状を授与する。  
② 優勝・準優勝のチームには、決勝戦終了後に大会本前にて表彰する。
- 16 負傷者及び事故の責任 ① 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行う事とする。  
② 選手は、スポーツ保険または、それに準じた保険に加入することを勧める。
- 17 その他 ① 参加チームは監督会議終了後、電子選手証の確認を行う（大会運営者がチェック）  
② 各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を監督会議及び試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。  
③ 選手の資格に関して、その他不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。  
④ 会場は公共施設の為、社会人としてのマナーを守り、正しく使用する。また、破損等が起きた場合は、チームにて責任を持つこと（試合と関係ない場合）  
⑤ 大会会場（メインアリーナ）で可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
⑥ 喫煙は指定の場所で喫煙する。また、靴は玄関に置かない。指定の靴箱かシートの上に置くこととする。  
⑦ 決勝トーナメント進出チームで最後の後片付けをしますので、決勝トーナメント進出チームは最後までお残り下さい。  
⑧ 各自、各チームで出したゴミはすべて持ち帰ること。  
⑨ 要項以外に記載されていない事項が起こった場合、全道大会要項に沿って行いますので、全道大会版の要項もご確認してください。  
⑩ 宗谷地区代表チームは、平成28年1月9日（土）10日（日）釧路市で行われる、第21回全日本フットサル選手権全道大会への参加を義務付ける。

以上